

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に 2020 OPEN!

令和 2 年 8 月 2 5 日

令和 2 年度 国営事業評価技術検討会の答申

8月6日(木)に開催した令和2年度第2回国営事業評価技術検討会において、北海道開発局国営事業管理委員会が諮問した令和2年度国営土地改良事業等事業評価結果に対して、別紙のとおり8月19日付で国営事業評価技術検討会から答申がありましたので、お知らせします。

北海道開発局では、国営土地改良事業の効率性及び事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価(再評価、事後評価)を実施しております。

事業評価を進めるに当たっては、学識経験者など専門的な知見を有する第三者から構成される「国営事業評価技術検討会」を設置し、意見を聴取することとしております。

令和2年度第2回国営事業評価技術検討会の配布資料、議事概要については、北海道開発局ホームページに掲載しておりますので御覧ください。

【ホームページの掲載場所】

北海道開発局トップページ >> 農業・水産 >> 主な取組 >> 事業評価 >> 再評価・事後評価

URL : https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_seeki/splaat000001wenv.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

事後評価 : 農業水産部 農業計画課 事業計画推進官 田代 健介 (内線 5513)

農業水産部 農業計画課 負担対策専門官 茂木 幸司 (内線 2068)

再評価 : 農業水産部 農業整備課 課長補佐 本山 憲司 (内線 5573)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和2年8月19日

北海道開発局農業水産部長 殿
(北海道開発局
国営事業管理委員会委員長)

国営事業評価技術検討会
委員長 長澤 徹明

令和2年度国営土地改良事業等再評価結果について (答申)

令和2年8月6日付け北開局農整第114号により諮問のあった、令和2年度国営土地改良事業等再評価結果について、別紙のとおり国営事業評価技術検討会意見を答申します。

令和2年度再評価 国営事業評価技術検討会意見

地区名	技術検討会の意見
北海	<p>本事業は、農業用水の安定供給及び維持管理の軽減を図り、農業経営の安定と地域農業の振興に資することを目的としている。そのためには、老朽化した頭首工及び幹線用水路の改修が必要不可欠であると認められる。</p> <p>整備済みの施設では、すでに維持管理費の軽減が図られており、完了に向けた事業の推進が望まれる。</p> <p>また、周辺環境との調和に十分配慮するとともに、一層のコスト縮減に努められたい。</p>

令和2年8月19日

北海道開発局農業水産部長 殿
(北海道開発局
国営事業管理委員会委員長)

国営事業評価技術検討会
委員長 長澤 徹 明

令和2年度国営土地改良事業等事後評価結果について (答申)

令和2年8月6日付け北開局農計第82号により諮問のあった、令和2年度国営土地改良事業等事後評価結果について、別紙のとおり国営事業評価技術検討会意見を答申します。

令和2年度事後評価 国営事業評価技術検討会意見

地区名	技術検討会の意見
空知中央・ 空知中央用水	<p>本事業の実施により、深水かんがい等に必要なかんがい用水が確保され、冷害の懸念が解消されるとともに、良食味米の安定生産につながったと評価できる。</p> <p>本事業及び関連事業の実施により、畑地かんがい、水稻直播栽培や輪作体系の確立など、農業生産性の向上に寄与する営農技術が導入された。また、経営規模の拡大、農業経営の法人化、営農支援組織への参加が進むなど、地域農業構造の改善にも貢献している。さらに、用水施設の統廃合等により、水管理の省力化、維持管理費の軽減等に大きな効果があった。</p> <p>頭首工に魚道を設置したことで魚類の生息環境を改善したことに加えて、かんがい用水が地域住民の生活環境の向上に寄与していることも評価できる。</p>
鶴居第2	<p>本事業による排水路、暗渠排水等の整備を通じてほ場条件が改善され、牧草単収の回復と粗飼料の品質が向上しているとともに農作業の効率化が図られた。この結果、経営規模の拡大が進み、農業所得が向上するなど、農業経営の安定につながったと認められる。</p> <p>良好な農業生産基盤の整備は、さらなる農作業の効率化に向けた新技術の導入、生乳の安定生産による6次産業化の推進を促した。さらに、関係機関による後継者の確保等に資する営農支援事業が実施されるなど、地域農業の発展の取組につながる効果をもたらした。</p> <p>また、本事業の実施により、タンチョウや魚類の良好な生息環境と地域景観の保全に寄与していることも評価できる。</p>